

かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
平成30年1月15日

172号



「1枚でも多く！」

(表紙の説明は10ページをご覧ください)



平成29年12月定例会

提出議案・陳情…………… 2～3

一般質問…………… 4～7

委員会活動報告…………… 7～8

全員協議会報告…………… 9

議会活動報告…………… 10

平成 29 年 12 月 甘楽町議会 第 4 回定例会

第 4 回定例会が、12 月 7 日から 14 日までの会期で開催されました。平成 29 年度補正予算をはじめ、条例の一部改正など議案 14 件を審議し、採決の結果、すべて原案のとおり可決されました。
最終日 14 日には、6 議員による 7 問の一般質問が行われ閉会しました。

提出議案

◆専決処分の承認 1 件

○一般会計補正予算(第 3 号)

◆条例の一部改正 5 件

- 議会議員の諸給与支給条例
- 町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例
- 職員の給与に関する条例
- 職員の育児休業等に関する条例
- 情報公開条例

◆平成 29 年度補正予算 5 件

- 一般会計(第 4 号)
- 介護保険事業特別会計(第 2 号)
- 農業集落排水事業特別会計(第 1 号)
- 公共下水道事業特別会計(第 1 号)
- 水道事業会計(第 2 号)

◆協議 1 件

○富岡地域医療事務組合の規約変更に関する協議

◆工事請負契約の変更 2 件

- 総合福祉センター改修工事(建築工事)
- 総合福祉センター改修工事(機械設備工事)

広報常任委員会 スタートします

「議会だより編集委員会」が、新たに条例で規定された「議会広報常任委員会」になりました。
より良い議会広報を目指し、次号から新メンバーで活動します。



相川 忠夫 委員長 金田 倍視 中野 喜久勇 山崎 澄子 副委員長 富岡 朝男 山田 邦彦

■議員の賛否がわかれた審議議案

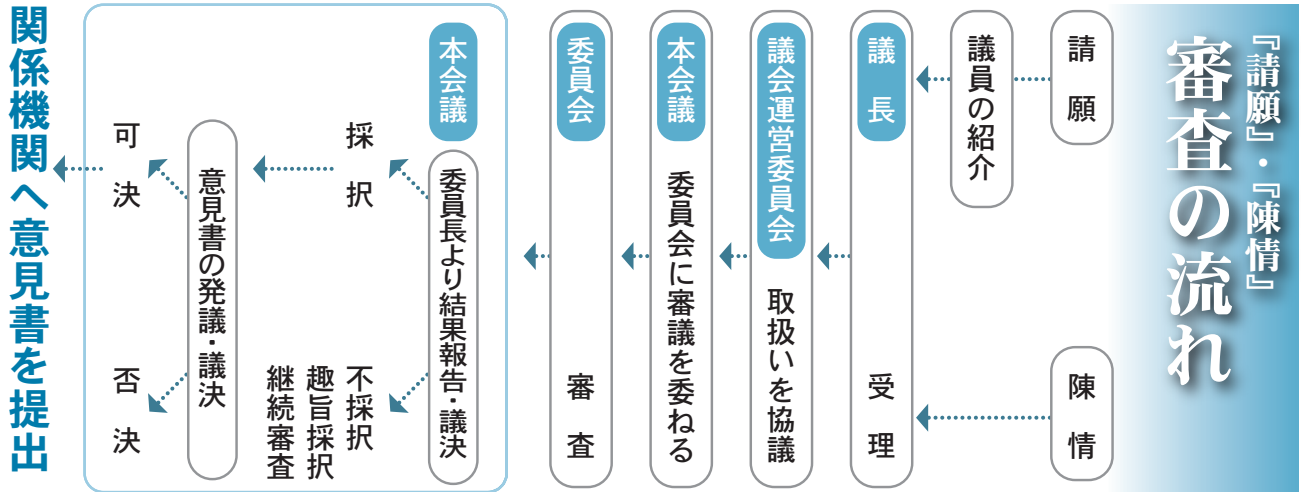
議案名	議員名	議決結果	黒澤 篤	相川 忠夫	金田 倍視	山崎 澄子	富岡 朝男	江原 榮和	中野喜久勇	長谷川儀平	柳澤 清次	中里 芳久	山田 邦彦	佐俣 勝彦
議案第 70 号	富岡地域医療事務組合の規約変更に関する協議について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

※ 「○」は賛成。「×」は反対。議長は通常採決に加わらないため「—」で表示。
※ なお、上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

陳 情

陳情 1 件が提出されました。常任委員会に付託され慎重に審査し、その結果は下記のとおり決定しました。

受付番号	件 名	申請者	付託委員会	審査結果
陳情 3 号	町内に発達支援通級教室と言語指導通級教室の設置を求める陳情書	甘楽町大字造石 星野 薫	総務 文教	採 択



議会って
どなたところ？

毎月1回、
「議員協議会」と「全員協議会」を
開催しています。

議員協議会

議員のみが出席し、議会内部の検討事項について協議したり、各議員が出席した会議の報告をするなど情報の共有化を図っています。



全員協議会

町政に関する案件について、町側から報告を受け、それに対して質問や協議をします。

報告事項以外にも町政に関する事柄を議員が直接質問することもあります。年4回開催される定例会などのように議案の審議・議決は行いません。



「新生児聴覚検査」実施に向けての取組

江原 榮和 議員

■議員 新生児期に行なわれる検査に『新生児聴覚検査』があり、分娩した病院で入院中に検査を受けることが推奨されています。

新生児の千人に1〜2人の割合で難聴が発生しており、『新生児聴覚検査』を受診し早期の発見と適切な治療を行う必要があるため、検査に対する公費支援が必要と思われる。

聴覚障害が早期に見られ適切な治療を行なった場合には、音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるため、早期発見・早期治療を図る必要があることから、お聴きします。

①町の新生児聴覚検査の啓発状況

②今後の公費負担の考え方
③新生児聴覚検査結果の把握状況と検査を受けられなかった児への対策



■町長 難聴の発見が遅れると、生後2〜3年のうちに急速に発達する言語能力やコミュニケーション能力の発達も遅れてしまうなどの理由から、新生児が聴覚検査を受けること

は大切と承知していただきます。
①妊娠届の提出時や家庭訪問及び母親学級などで、検査の大切さを伝えています。

②来年度からの公費助成について検討を始めており、県医師会等と集合契約を結び、受診票の交付により、県内の医療機関ならばどこでも受診できるように現在調整中です。公費負担額は、上限3千円とする予定です。

③検査結果は、母子手帳等により保健師が確認させていただいており、検査を受けられなかった児については、保健師が聴覚検査の大切さをお話しさせていただき、受診を勧めています。

吹上の石樋の水漏れについて

金田 倍視 議員

■議員 吹上の石樋の水漏れについては、樋そのもの、底石と側壁石の間からの水漏れは、歴史的文化財としての趣を感じさせますが、その周辺からと思われる水漏れ場所が数箇所見られます。特に石樋下の石垣などからは結構な量の水漏れがしています。

毎年田植えの時期には水不足で四苦八苦の状況が続いており、一滴の水が欲しいところです。

無駄な漏水の修繕についての考えをお聞かせください。

■町長 「吹上の石樋」は、今から152年前、幕末期に、木樋から石樋に架け替えられたもので、樋の部分は7つの石から構成され、その仕上がりは精巧で、当時の技術の高さを象徴する施設と承知しています。過去の幾多の地震にも耐えながら現在まで至り、

平成22年3月には町指定重要文化財に指定されています。

水漏れの状況については、すでに雄川堰水利組合から要望をいただいております。水利組合で毎年行う土砂払いの時期である4月下旬に合わせて、止水対策を予定しています。

町指定重要文化財ですので、教育委員会文化財担当と協議しながら、



認定こども園の開設について

柳澤 清次 議員

■議員 母親の中には、働きに出たいのだが、幼稚園は3歳からでないと入れないなどで困っている人。母親が自分で子育てをしているが、たまには気分転換がしたい、不意に子どもを連れて行けない用事が出来たとき近くに頼める人がいないなどで困っている人等々がいます。

そこで、保育園就園率アップ、幼稚園就園率ダウンと言う最近の傾向ときめ細かな子育て支援を考えた時、幼稚園の統合計画があるこの機会に、現在あるから保育園、小幡幼稚園、福島幼稚園、新屋幼稚園の4園を統合し、保育園部・幼稚園部・一時預かり部の組織を備えた「認定こども園」を開設したらいいかがでしょうか。町の考えをお聞かせください。



■町長 就任以来、「子どもは町の宝、子どもを育てるなら甘楽町」として、まちづくりを進めてきました。平成26年には、幼稚園適正配置検討委員会において、幼稚園を

統合することが望ましいという答申がされています。平成27年4月からスタートした「子ども・子育て支援新制度」では、認定こども園、幼稚園、保育園の給付制度も共通化しています。

就学前の教育・保育は、まちづくりに大きな影響をもたらすと思いますので、幼稚園のあり方については、中・長期的な展望に立ち、子どもたちのためのより良い教育、保育環境の整備、活力あるまちづくりを推進する観点から、認定こども園のうち、幼稚園型や幼保連携型も視野に入れて、今後、充分検討していきたいと考えています。

第5次総合計画の進捗状況及び今後の計画は

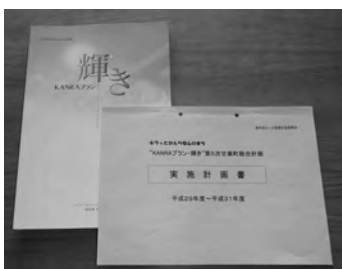
富岡 朝男 議員

■議員 総合計画も前期の5年間で終了し、後期の5年がスタートしました。統合中学校、工業団地等多くの事業が実施されましたが、前期の成果と今後の計画について質問します。

1. 前期で実施できた総合計画について、ハード面ソフト面、それぞれの進捗状況は。
2. 計画中の次の事業の計画、実施は。
- ①善慶寺地区の工業団地の確保
 - ②雨水排水路整備事業
 - ③国道254号バイパス沿道及び県道小川塩畑堂沿道の整備
 - ④里山整備事業（昆虫の森、魚釣り場等）
 - ⑤白倉浄水場の大規模改修
 - ⑥甘楽野球場及び陸上

競技場の改修
⑦農産物の販売活動支援や住民の創作した手工芸品の販売の支援

■町長 1. 70%の進捗率です。総合計画は3年ごとの実施計画について毎年ローリングを実施し、財政状況により次年度の予算に反映させています。
2. ①現段階では考えていません。
②地域の実情に合った整備方法等を検討していきたいと考えています。
③農振除外申請で県の同意が得られておらず、引き続き県と協議したいと考えます。
④荒廃林整備をぐんま緑の県民基金を活用して実施してきました。現状では人工的な魚釣り場の整備は考えていません。
⑤31年度に設計、32・33年度に改修工事を予定しています。
⑥甘楽野球場は、来年度に改修工事を予定。陸上競技場は、トラック等の改修、暗渠排水設備等を施工済みです。
⑦イベントを開催または参加し町の農特産物のPRをしています。手工芸品については、開発費を補助し、道の駅甘楽で販売するなど支援をしています。



地域経済振興について

山田 邦彦 議員

■議員 2015年現在「30年間で、日本は約17万社の中小企業が減った」「中小業者（社長）の平均年齢は、66歳」「ドイツやイギリスでは数十%増。カナダでは約2倍になった」と。日本は対策を取る必要があります。

- ① 「小規模企業振興条例」を制定する。
- ② 小規模事業者の意見を聞く審議会の設置。「産業振興基本計画」の制定。その委員は公募する。
- ③ 「住宅リフォーム助成制度」と「商店リニューアル助成制度」は全国で地域の中小業者の活性化の決め手とも言われています。ぜひ実施を。
- ④ 小口融資を創業時も

対象にする。

- ⑤ 政府による部分保証拡大に反対する。
- ⑥ 所得税法第56条の廃止に賛同し、国に意見を提出するなどを行ってはどうか。



■町長 ①すでに商工会との協議により制定する方向で進めています。

- ② 商工会との協議で条例と併せて内容を検討していきたいと考えています。なお、毎年、

商工会の理事と行政懇

- 談会を行い、意見交換の場を設けています。
- ③ 現在、創業支援事業の中で空き店舗を活用するためのリニューアルについて、条件により補助金を交付しています。しかし、個人住宅を対象としたリフォーム助成制度は考えていません。
- ④ 国が出資する(株)日本政策金融公庫の創業支援貸付利率特例制度を活用いただければと考えています。
- ⑤ 信用保証協会法に基づいて行われている制度ですので、法によりたいと考えています。
- ⑥ 税法上のことでありますので、町として廃止に賛同したり、意見を提出する考えはありません。

ゴミの「環境保健協会員」以外の人の対応について

山田 邦彦 議員

■議員 甘楽町は「一人一日当たりのゴミの量」が県内で1番少なくなりました。それは、町、収集業者、衛生支部長、住民の協力のたまものです。

- そんな中、アパートや借家にお住まいの方で環境保健協会の情報が伝わりにくい人たちがゴミ処理の仕方がわからず、適切に対応できない事例も見聞きします。
- ① そういう事例は何箇所あるか。
- ② 環境保健協会の会費を払っていない人や、アパートの所有者が払っているところもあると聞いていますが、何軒(件)か。
- ③ それぞれに対する啓発方法は。
- ④ アパートなどは「別

建て」でゴミの収集所を作り、行つてはどうか。啓発・管理・指導などがしやすくなるのではないか。

- 町長 ① 4箇所把握しています。
- ② 会費の徴収は衛生支部長にお任せをしております、今年度会費を納めていただいた世帯は、3968世帯で、アパートの所有者が支払っている件数は把握していません。
- ③ 転入届を出された時に、日本語や中国語、英語版のパンフレットにより、ごみの出し方、分別の方法などを説明しています。また、技能実習生として来日されている人には、企業と連携して、実習生教育にごみ出し

のマナーなどを取り入れてもらっています。

④ 別建てのごみ収集所を作る考えはありません。

当町では、今後も町環境保健協会の皆さんとともに、地球温暖化防止など、環境への負荷をできる限り低減させるため、分別収集やリサイクルに取り組んでいきます。



町道（鎌倉街道）拡幅 改良事業促進について

相川 忠夫 議員

■議員 旧甘楽第一中学校跡地については、

広域消防分署、幼稚園、多目的広場などの整備により有効活用される見込みで、地域の活性化に結びつくものとおいに期待しています。

一連の事業に伴い、一中跡地から東側の信号号までは道路改良計画があるとのことですが、鎌倉街道は、道幅が狭いうえ車歩道の区分がなく、歩行者や自転車利用者が日常的に危険にさらされている現状です。

一中跡地から西の信号（県道）までの交通安全対策についても、緊急性の高い課題だと考えます。

改良計画、交通安全対策案等について町の

お考えをお聞かせください。



■町長 鎌倉街道は、

昭和60年に都市計画決定された道路ですが、現在着手には至っていない状況です。しかし、グリーンベルト設置、LED防犯灯整備、大日橋付近の改良などを行い、現在は、一中跡地から東側の改

良を計画しています。

一中跡地から西側は、都市計画道路の規格で整備する場合には多額の費用を要することから、道路情勢が大きく変化した中で、費用に対するその効果を精査しなければなりません。しかし、歩行者の安全確保を考え、東側同様に、現在の道路に歩道を整備する方法であれば、実施することは可能であると考えています。東側の進捗状況にもよりますが、事業実施にあたっては、土地所有者など関係者のご協力をいただかなければなりませんので、議員の皆様にも、ご支援をお願いします。

議会運営委員会・議会だより 編集委員会合同視察研修

議会運営委員会
中里 芳久

目から鱗うろこのタブレット端末

議会運営委員会と議会だより編集委員会は、神奈川県を訪問しました。11月13日の視察先は神奈川県農業技術センターで、神奈川の農業を支える技術開発と普及指導等を学びながら研究施設を見学して来ました。

11月14日には神奈川県寒川町議会を訪ね、議会改革の取組みについて研修しました。寒川町は人口4万8089人、職員定数248人、特別会計を含めた29年度の予算は、259億3346万8000円で、議員定数は18人です。

この研修で一番驚いたことは、タブレット端末を利用した議会運営についての説明でした。タブレット端末の導入については、26年9月にタブレット操作研修会を実施し、27年3月から正式運用を開始、29年3月には新機種への更新を行いました。現在使用中のタブレットの台数は48台（議会25台、執行部23台）であ

り、契約方法は48か月の賃貸借契約で、費用は年間184万円とのことです。実際に端末の操作指導を受け大変勉強になりました。なお、寒川町は、平成24年4月より通年議会も行っており、こちらも大いに参考になりました。

その他では、環境省の名水百選に指定されている神奈川県秦野市の秦野湧水などを見学して来ました。



▲神奈川県寒川町議会訪問の様子

▼神奈川県農業技術センター視察の様子



総務文教常任委員会視察研修 〈10月17日・18日〉

総務文教常任委員会
柳澤 清次

危険予知訓練の重要性を実感

甘楽町と北区は、自然休暇村事業・災害時相互応援協定・友好都市交流協定で結ばれています。また第2次世界大戦末期には、甘楽町に学童疎開した縁もあります。

いつ起こるか分からない災害に備えて設置されている北区防災センターでは、震度2から7の揺れを体験しました。6から7の揺れは、熊本城の屋根や石垣が崩れた時の大きさだそうです。災害にあつたら自助（自分を守る）、共助（地域を守る）、公助（公的機関の防災対策）が重要です。その他では備蓄倉庫を見学させていただきました。

防災対策については、つくづく危険予知訓練が必要だと思いました。



認定こども園の必要性を痛感

千葉県多古町の面積は約73km²、人口は約1万5千人、県内の町村の中で2番目に大きい町です。

多古町認定こども園は、4つの幼稚園と3つの保育所を統合したものです。敷地面積は1万2180m²、建築面積は2878m²で、総工費は約13億円です。定員数は、合計410人で、現在の在籍数は352人です。看護師2人が在籍し、通園バス6台で送迎をしています。保育時間は、最大で午前7時から午後7時までです。

甘楽町でも「認定こども園」を開設することにより働きやすい環境づくりができるのではないかと思います。



社会産業常任委員会視察研修 〈10月10日・11日〉

社会産業常任委員会
江原 榮和

松本城の集客効果に感嘆

長野県松本市の中町蔵シツク館において、松本城を中心とした歴史まちづくり事業（街なみ環境整備事業）の「松本城南・西外堀復元事業」の概況や、歴史的建造物を活かした松本城周辺における各地区の特徴をふまえた「歩いてみたい城下町まちづくり事業」への取り組みなどについての説明を受けました。その後、通りごとに異なる道路美装化や街なみ修景状況、水めぐりの井戸整備事業の状況を視察してきました。

松本城の集客効果や各事業における整備状況の素晴らしさに感嘆させられた視察研修でした。



青竹除去が6次産業化

長野県千曲市で薪ストーブ・破袋分別機などの環境機器の製造・販売を行なっている㈱モキ製作所を視察しました。ここでは、移動式多目的防災薪ストーブ・無煙炭化器を利用して多くの自治体や、NPO法人による伐採木材の活用状況、竹林整備の一環で、青竹除去を目的に6次産業として「竹の子」の穂先を使ってメンマ製造を行なっている団体の説明を受けました。その後、移動式多目的防災薪ストーブを活用しての焼き芋づくりや無煙炭化器による竹材の炭化実演について研修してきました。



日程（主な活動記録）

10月

15日 消防団秋季検閲式
17日～18日 総務文教常任委員会
視察研修

18日 老連グラウンドゴルフ大会
健康づくり推進協議会

20日 介護保険運営協議会

23日 全員協議会

24日 甘楽多野地域町村議会交流会

25日 上毛新聞創刊百三周年記念式典

26日 学校給食運営委員会

27日 広域市町村圏振興整備組合監査
県町村議会議長会議員研修

30日～31日 衛生施設組合議会議察研修

11月

3日 産業文化祭／総合表彰式

10日 自衛隊協力会・家族会視察研修

11日 健康祭

13日～14日 議会運営委員会・議会だより編集委員会視察研修

15日 議会広報研修会

16日 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会研修会

17日 全員協議会

20日 県知事・県議会議長との懇談会

21日 地方自治法70周年記念式典

22日 県選出国会議員との懇談会

26日 町村議会議長全国大会

地域防災訓練

30日 農業振興地域促進協議会
県道路協会富岡支部総会

12月

1日 議会運営委員会

3日 議会だより編集委員会

5日 古タイヤ・廃バッテリー回収
子どもいじめ防止フォーラム

7日～14日 第4回定例会

13日 土地開発公社評議委員会

14日 全員協議会

19日 都市農村交流協会理事会・評議員会

20日 広域市町村圏振興整備組合議会
定例会

21日 医療事務組合議会臨時会

22日 観光フォトコンテスト審査会

25日 障害者計画策定委員会

29日 介護保険運営協議会

議会議だより編集委員会

歳末特別夜間警戒慰問

1月

1日 元旦駅伝競走大会

5日 町関係役員新年互礼会

7日 県議会新春交流会

12日 上毛新聞新年交歓会

富岡警察署初点検

観光情報交換会サロンドG

毎月開催

- ・ 小口融資審査委員会
- ・ 例月出納検査

全員協議会報告

10月23日
(月)

議員協議会

◇小口融資審査委員会報告他 14件

全員協議会

◇行政改革大綱パブリックコメント実施結果他 15件

11月17日
(金)

議員協議会

◇富岡甘楽衛生施設組合議会議察研修報告他 8件

全員協議会

◇甘楽町地域防災訓練について他 10件

12月14日
(木)

議員協議会

◇陳情の審査結果報告他 6件

全員協議会

◇年末年始の諸行事について他 11件

議員質問事項

○甘楽中への通学路（農免道路）および引田に抜ける峠道の鳥獣害対策について

議会を傍聴しませんか

12月定例会の傍聴者は21人でした。次回定例会(最終日)は、3月16日(金)開催予定です。

議会を傍聴して

区長（70代・男性）

福島・新屋地区区長会（区長代理含む）では、19人で12月議会を傍聴させていただきました。

議長の開会挨拶で始まり、担当職員による開始時間通告の後、緊張感漂う中、各議案の採決が行われ、次に6議員による7件の一般質問が行われました。答弁については、町長を始め関係課長による町の取組み状況等々でした。

今回の傍聴で感じたことは、区長・区長代理が各地元の問題を把握して議員を通して質問して欲しい事案がいっぱいあると感じ、議場を歩きました。

各議員、議会の発展を期待しています。

議会活動報告



12月12日、食生活改善推進連絡協議会主催の料理教室に参加しました。

社会産業常任委員会

12月12日、改修工事中の「にこにこ甘楽」を視察しました。



総務文教常任委員会

12月13日、福島・新屋地区の町指定文化財等を見学しました。

写真左：向陽寺の天井画
写真右：福島椿森の石仏



編集後記

皆様、新年あけましておめでとうございます。穏やかな年明けをお迎えのこととお察し申し上げます。今年、平昌オリンピック、サッカーW杯の開催と明治維新から150年目の節目の年であります。また来年には改元（元号248番目）を控えており、2020年の東京オリンピックへと続きます。

これまでの時代、幾多の事象がありました。これからもいろいろなことがありそうですが、争いのない平穏な新元号時代を迎えられることを祈りたいと思います。

さて、議会も1年余りの任期となりますが、今後も地域の皆様方のご意見等にお応えできるように研鑽してまいりたいと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

（黒澤 篤 記）

表紙の説明

毎年、冬になると内のあちこちで、子どもたちの「はい！」と元気な声が聞こえてきます。「上毛かるた」の練習は、群馬の冬の風物詩とも言えるのではないのでしょうか。

表紙の写真は、12月のある日の若草子供会（天引）の練習風景です。44枚の札の前に1枚でも多く取ろうと、その表情はみんな真剣そのものでした。

議会だより編集委員

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 富岡朝男 |
| 副委員長 | 中里芳久 |
| 委員 | 黒澤篤 |
| | 相川忠夫 |
| | 金田倍視 |
| | 江原榮和 |
| | 柳澤清次 |
- 皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。